

国の施策の方向（１） デジタルの力を活用した地方の社会課題解決・魅力向上

国の施策の方向（１）－③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

基本目標３

若い世代の希望をかなえ安心できる子育て環境をつくります。

「まち」を形づくる「ひと」が、これからも本村で豊かに暮らしていくためには、安心して子育てができる環境づくりが必要となります。

本村の子育て環境は、他地域と比較して高い水準にあると評価されています。しかし、子育て世代の核家族化や共働きの増加などの変化に対応して、子育てに係るニーズは拡大かつ多様化する傾向にありきめ細やかな対応が求められています。

本村の自然動態に着目してみると、高齢化率の上昇に対し、生産年齢人口比率は減少しており更なる少子化への懸念材料となっています。これらの改善を図るためには、男女が出会い、安心して結婚し、子供を産み育てることのできる環境を整える必要があります。

若い世代の経済的な安定を確保し、結婚・妊娠・出産・子育てと切れ目のない施策を通じて、若い世代の定住促進にもつなげる少子化・人口減少対策に取り組んでまいります。

また、子育てをする家庭が仕事との両立を図ることができるよう、出産や育児に係る家庭の負担を軽減したり、子育て等の悩みを気軽に相談できる場を設けて、若い世代が出産や子育てに希望を持てる地域の実現を目指します。

（１）数値目標（令和６年度）

目 標	目標値
合計特殊出生率	５年後に0.1ポイント増
出生数	５年間で120人

（２）講ずべき施策に関する基本方向

- 男女の出会いの場をつくり、家庭を持ちたい男女が結婚に至るまでを支援する環境づくりに取り組みます。
- 新婚世帯の経済的負担を軽減するための支援を図ります。
- 妊娠・出産・子育てに係る身体的、精神的、経済的負担が軽減されるよう、子育て世代包括支援センター等を活用して、安心して妊娠・出産・子育てが出来る支援の充実を図ります。
- 子育て世代の経済的な負担の軽減を図ることから、保育料の軽減や児童医療費の助成の拡大、給食費の軽減、小中学校の入学祝金のみならず高校生等の入学支援金の支給について取り組みを進めます。
- 小中学校の改修や修繕を講じ、教育環境を充実させることで、教育水準の向上を図ります。

(3) 施策ごとの重要業績評価指標（KPI）と具体的な取り組み

○施策1 安心して結婚・出産・子育てできる環境の充実

項目	重要業績評価指標（KPI）
婚姻件数	5年間で50件
保育料負担軽減支援件数	5年間で75世帯
上更別子育て拠点複合施設延べ利用者数	4,500人（令和6年）
子どもの居場所づくり拠点施設（こどもの森）延べ利用者数	16,000人（令和6年）
副食費無償化実施率	100%（令和6年）
給食費負担軽減実施率	100%（令和6年）
妊産婦安心出産支援件数	5年間で150件
子育て世代包括支援センターにおける連絡調整回数	18回（令和6年）

(1) 結婚に向けた支援の取り組み

男女の出会いの場をきっかけに仲間づくり、結婚へとつながる取り組みを進めます。

[内 容]

- ① 出会いサポート事業の検討・実践
- ② 結婚新生活支援事業による新婚世帯への支援

(2) 子育て世帯における支援の取り組み

子育て世代の経済的負担を軽減するとともに、子育てに関する支援の充実を図ります。

[内 容]

- ① 保育料の負担軽減
- ② 児童医療費助成事業の拡充
- ③ 給食費の負担軽減
- ④ 子育て期における負担軽減・不安の解消
- ⑤ 高校生等入学支援金支給事業
- ⑥ 保育・教育施設の改修及び充実
- ⑦ 任意予防接種に対する支援

(3) 妊娠・出産における支援の取り組み

妊娠・出産に伴う不安や経済的負担について支援を行い、安心して妊娠・出産できる環境を構築します。

[内 容]

- ① 妊産婦が安心して出産できる支援
- ② 不妊治療費助成
- ③ 新生児聴覚検査助成